

●2018年度アルミ付紙パックのリサイクルフロー●

※四捨五入しているため、合計と一致しない箇所がある

単位:トン ()内は2017年度との差

アルミ付紙パック原紙使用量
77,700(-1500)

アルミ付紙パック生産量
70,300(-900)

紙パックメーカー

損紙等発生量
7,400
(-600)

廃棄処理量
100(+100)

熱回収量
0(±0)

損紙等回収量
7,300
(-700)

飲料メーカー

アルミ付紙パック出荷量
68,700(-800)

損紙等発生量
1,600
(±0)

廃棄処理量
0(±0)

熱回収量
100(±0)

損紙等回収量
1,500
(±0)

56,800(±0)

一般家庭等(家庭系)

2,345
(+23)

54,500
(-100)

廃棄処理等
65,900(-700)

自販機、飲食店、学乳等(事業系)

11,400
(-700)

449
(-101)

市町村回収

紙製容器包装
1,123(-98)
単独・混合回収
37(-7)
雑がみ回収
402(+69)
固形燃料化
9(±0)

1,571
(-36)

店頭回収

スーパーマーケット
327(+52)
生協
213(-13)
エコ酒屋等
14(+1)

554
(+40)

集団回収

集団回収等
209(+18)
福祉作業所等
11(+1)

220
(+19)

事業系回収

自販機オペレータ
乳業メーカー等
407(-101)
外食産業等
40(±0)
福祉作業所等
2(±0)

449
(-101)

損紙等
8,800
(-700)

製紙メーカー等
回収量

使用済みアルミ付紙パック回収量 2,794(-78)

家庭系
2,345(+23)

事業系
449(-101)

11,600
(-800)

アルミ付紙パック回収量(損紙・古紙を含む) 8,800(-700)

国内再生紙資源化量 8,200(-900)

紙パック残さ
3,100(-100)

その他資源化量
400(+200)